**９．外国人の人権について**

**問２２　外国人に関する人権上の問題点**

**あなたは、外国人の人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。  
 次の中から選んでください。（○は３つまで）**

１．外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと

２．就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受けること

３．店や施設の利用、サービスの提供を拒否されること　　４．アパート等住宅への入居が困難なこと

５．じろじろ見られたり、避けられたりすること　　６．国籍を理由に、結婚に周囲が反対すること

７．本名を使用することにより差別や不利益を受けることがあるため、やむを得ず通称名を使う人が多

いこと

８．特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動（いわゆるヘイトスピーチ）があること

９．特に問題はない　　10．わからない　　11．その他（　　）

全体集計



「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」の割合が44.6％と最も高く、次いで「就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受けること」が35.1％、「特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動（いわゆるヘイトスピーチ）があること」が23.8％となっている。



性別集計

性別でみると、男女ともに「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」の割合が最も高く、次いで「就職や仕事の内容、待遇などで、不利な扱いを受けること」、「特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動（いわゆるヘイトスピーチ）があること」の順となっている。

「わからない」が最も男女差が大きく、男性(17.0％)よりも女性（21.9％）の方が4.9ポイント高くなっている。

年齢別集計



年齢別でみると、すべての年齢層で「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」が最も高くなっている。

**問２３　外国人の人権を守るために必要なこと**

**あなたは、外国人の人権が守られるために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。  
　　　次の中から選んでください。（○は３つまで）**

１．外国人がかかえる問題に対する理解を深めるための啓発・広報活動の推進

２．日本人と外国人との交流の促進、講演会など学習機会の充実

３．外国人も地域社会を支えている一員であるという理解を広めること

４．外国人の雇用を積極的に進めること　　５．外国人のための人権等に関する相談体制の充実

６．外国人が安心して生活できるように、外国語での情報提供の充実

７．学校等における国際理解教育の推進や外国人の子どもの教育の支援

８．特にない　　９．わからない　　10．その他（　　）

全体集計



「外国人も地域社会を支えている一員であるという理解を広めること」の割合が30.5％と最も高く、次いで「外国人がかかえる問題に対する理解を深めるための啓発・広報活動の推進」が25.7％、「日本人と外国人との交流の促進、講演会など学習機会の充実」が23.7％となっている。



性別集計

性別でみると、男女ともに「外国人も地域社会を支えている一員であるという理解を広めること」の割合が最も高く、第2位は男性が「外国人がかかえる問題に対する理解を深めるための啓発・広報活動の推進」、女性が「学校等における国際理解教育の推進や外国人の子どもの教育の支援」、第3位は男性が「日本人と外国人との交流の促進、講演会など学習機会の充実」、女性が同率で「外国人がかかえる問題に対する理解を深めるための啓発・広報活動の推進」、「外国人が安心して生活できるように、外国語での情報提供の充実」となっている。

「学校等における国際理解教育の推進や外国人の子どもの教育の支援」が最も男女差が大きく、男性(19.4％)よりも女性（24.8％）の方が5.4ポイント高くなっている。



年齢別集計

年齢別でみると、10歳代は「日本人と外国人との交流の促進、講演会など学習機会の充実」、20歳代、50歳代以上は「外国人も地域社会を支えている一員であるという理解を広めること」、30歳代は同率で「外国人がかかえる問題に対する理解を深めるための啓発・広報活動の推進」、「外国人も地域社会を支えている一員であるという理解を広めること」、40歳代は「外国人が安心して生活できるように、外国語での情報提供の充実」が最も高くなっている。